

ロシア革命と中国革命



毛沢東はレーニンだったのか、スター

リンだったのか。中国が近代国家

になるとすればいつごろだろうか。

華国鋒の謎

中嶋 歴史は繰り返すということ、最近、あまり言わなくなっただけですけれども、どうも、中国を見ていますと、ロシアは嫌いだし、ソ連の歩む道をいちばん強く拒否していながら、結局はロシアというかソ連の歩ん



だ道をたどるんじゃないかという気がしますね。個々の局面に於けるプロットは違いますが

けれど、太筋のシナリオではどうも同じ道を歩んでいくんじゃないかという気がします。

猪木 同感ですなア。そこでこんどの華国鋒体制ですが、あなたはソ連の革命でいったら、どの辺に位置づけられると思いますか。スターリンか、フルシチョフか、あるいはブレジネフか？

中嶋 私はむしろマレンコフではないかと思うんですが……。そもそも華国鋒体制が、いったいどの程度、継続するものか、今の段階でそれを判断することはなかなか難しい。彼が、民衆の敵、上海グループ四人組を処断したことによって、ある種のナダレ現象が起

—写真右より—

猪木 正道
いの き まさ みち
(防衛大学校長)

中嶋 嶺雄
なか じま みね お
(東大助教)

りつつある、これはたしかに大きなプラス材料です。ところが華国鋒という男については、いろいろ謎がある。私もついぶん調べたんですがまず経歴が分らない。彼の経歴がほぼわかるようになるのは一九三〇年代以降ですよ。解放後はしばらく山西省にいて、五二年には毛沢東の故郷の湖南省湘潭県に移り、そこで二十年間党活動をやっていた。党の組織部とか統一戦線工作部というところなんです。この組織部とか統一戦線工作部というのはいわば特務、公安関係ですし、ロシアで言えば彼は一貫してアバラチキ(党専従者)なんです

ね。今度の事件のカギを握ったと思われる毛親衛隊のリーダー、汪東興という男、毛沢東



を警護する責任者であると同時に、常に特務として要人を監視しあらゆる情報を自分の手元に集めていたシークレット・サービスのリーダーであるこの男と、華国鋒はこの辺でかなり密接に結びついていたようです。

それと巷間、伝えられているところでは、彼は土の香りのする農民出の指導者だったというんですが、実はそうじゃない。一九五五年に出た華国鋒のおそらく唯一の論文を読みました。「農村各階層の動態を十分に研究しよう」と題する農村工作についての論文で、種の蒔き方とか、肥料のやり方とかそういうものではないんです。要するに彼は公安関係の工作者なんです。華国鋒についてはどうも虚像の方が現在のところ出すぎている。

猪木 なるほど。

中嶋 それからもう一つ不思議なのはどうも、ひょっとすると毛沢東と血のつながりが

あるのではないか。これは中国国内でも毛沢東の親戚だという説があるし、台湾では二度目の妻、楊開慧の三男だと言っている。これを否定する材料がないんです。あの広大な中国の一点にしか過ぎないような湖南省の湘潭県つまり毛沢東の故郷で、彼がなぜ党活動をしてきたのか。それは偶然なのかどうか。

そこで華国鋒の今後ですが、中国の政治とこの種のある種のネポティズムが伝統的にあるわけで、上海グループがそうであったし、軍とか鄧小平、周恩来系統は湖北省黄安県出身の連中がずっと固めている。李先念、陳錫聯、許世友、李德生、みんなそうなんです。

そうしますと、毛沢東と同じ湖南の湘潭だということが今後どう影響するかという問題もあって、かえって不安があるような気もするんですね。

毛沢東とレーニン

猪木 ぼくは昭和二年に小学校で漢文を教わりはじめて以来中国が嫌いなんです。なぜ嫌いかというと、ことごとく誇張なんですね。「十八史略」なんか読んでいると「遼東の豕」とか「宋襄の仁」とかいつて非常に教訓的なことがあるんですけどね、どうも、ぼくは中国人の発想というのはすべて誇大で信

用できない。つまらんこと、わかりきったことを千万言を費して論証するところがあるのが嫌いなんです。中国に関してはぼくはアライヤがあつて、香港のエアポート以外はおよそチャイナと名のつくところは行ったことないし、朝鮮半島も行ったことがない。台湾へも行ったことはないんです。いくら招かれてもいかないつもりです。

そういう中国の非専門家として、今、伺っておつてぼくの感ずることを申し上げると、華国鋒というのはベリヤやマレンコフにあらず、フルシチョフにあらず、ブレジネフでももちろんないし、むしろレーニンが死んだあとに出てきたスターリンに似ている、そういう気がしますね。今の中国の状況そのものがレーニン死後のソ連に似ている。

中嶋 すると、毛沢東がレーニンにあたるわけですか。

猪木 レーニンが五十三歳という比較的若い年に死んだのに、毛沢東が長生きしたという点では違いますがね。毛沢東は率直にいつて、大躍進以後、文化大革命を頂点として、彼のやったことは老害の一語に尽きると思うんですな。だから中国人はいまみなほっとしているんじゃないかという気もするわけです。(笑) 偉大であったことは間違いないか

ら、亡くなったことによるいろんな余蘊のよ
うなものはもちろん続きますすけど。

しかし、毛沢東とレーニン、この二人には
共通したところがあるんですよ。それは二人
とも信じられないほど、ユートピアだった
ということなんです。レーニンはたとえば國
家はいらん、國家は死滅する、ということ
を言っとるでしょう。プロレタリア革命によっ
てブルジョア國家を打倒して、プロ独裁を確
立すれば、やがて半國家のようなものになっ
てとうとうしまいに國家は死滅する。大体、
大臣と次官と局長と課長と平の公務員とがテ
スクの大きさまで違うのはおかしい。すべて
の國務は三等郵便局と同じような具合にやれ
るはずだ。そういうたいへんアナキストと
いってもいいようなユートピアンの面をレー
ニンは持っておったですよ。

それからまたレーニンの遺言なんか、私の
ように多少、政治学をかじった人間から見
たら馬鹿馬鹿しいほどユートピアンなんです。
トロツキーは行政面ですぐれているけれども
政治的判断がもう一つ信頼できん。スターリ
ンは途方もない権力を集中するからこれは危
い。だから、中央委員の数を二、三倍に増や
して党の指導体制を固めよ、というわけで
す。そうすることによって、もっと党を若返

らせ、民主化しようというんですよ。だけど
それは途方もない話でね。日本でも自民党の
総裁選挙なんかがそうだけど、有権者の数を
ふやせば民主的であるかのように思っている
面がある。それは政治の法則に反しておるの
でして、中央委員会というものは二十人くら
いであれば、ある程度集團指導ということ
は可能なんです。日本の閣議でも大体二十人
くらいでしょう。共産党の政治局というのはそ
の中から五、六人か七、八人か選ぶから統制
がとれるんですけど、ついこのあいだまで旋
盤工がなかなかしていた、政治について何も知
らない人物をいきなり、あれはなかなかいい
というようなことで中央委員会に入れますと
ね、結局はスターリンという、書記局を握っ
ておる、アバラチキを握っておる人間のいう
とおりになるわけですよ。つまり中央委員会
が機能を果さなくなつて、全部、ゴムスタン
プになつちゃう。そのゴムスタンプを利用し
てスターリンは肅清を行った。まず二四年の
春にトロツキー、次いでジノヴィエフとカー
メネフ、その次にブハーリン、ルイコフ、ト
ムスキーという順序で一九三〇年までにレー
ニン在世当時の中央委員は全部アウトになる
んです。しかも中央委員会の、最初のうちは
圧倒的多数、しまいに満場一致で。

つまりレーニンはスターリンの権力を制限
することを考えながら、逆にスターリンの権
力を途方もなく絶対化してしまつた。
非常にロマンチックで、よく言えば理想主
義者ですけどね。ほんとうの統治者として、
ステイツマンとして持たなければならん大事
な現実政治の感覚が欠けている、特に組織と
か國家というものに対する透徹した見方が欠
けている。この点が毛沢東と似ていると思
うんですよ。
ただレーニンは早く死んだから、党の内
外に肅清はあつたけれども、毛沢東の下の中
國の大躍進、文化大革命のような、あんな大
混乱に陥らなかつただけ、ソ連にとつては幸

喜多山の 逸品宝石コレクション

逸品宝石とは、入手のむつかしい美しい稀少性の宝石をこつていいます。喜多山は古くから育つた120年の伝統をもつ石の店です。天然宝石のコレクションは、石の幅が広いから、ごらんください。

時計・宝石・記念品



本店—京都／三条河原町西入角
TEL (075) 221-0019・3862
各種のクレジットカードも利用できます

いだつたかも知れません。

それから中国とソ連をくらべますと、いま中国は生産力のレベルが、だいたいレーニンが死んだときのソ連なんです。レーニンが死んだのは二四年の一月、ソ連経済はネッブでようやく回復しかけたときなんです。鉄鋼の生産でいいますと、二二年に一べんうんと落ちて新経済政策によりまたもどり出していますから、まあ、二百万トンぐらい。

中嶋 中国の今の生産が、だいたい二千五百万トンぐらいです。

猪木 日本はいま一億トンですから、一人あたりでいうと日本の三十分の一ですね。それはともかく、人口の違い、時代の差もありましょうが、現代中国の生産力の条件というものはいらないレーニンが死んだときのロシアにむしろ近い。一方、スターリンが死んだときのロシアというのは大国ですからね。

だから、ぼくはロシア革命と今度の事件を比較するなら、レーニンの死んだ時のロシアと比較すべきだと思います。

中嶋 私は、むしろ毛沢東というのはスターリンだと考えていたんですが……。

四人は殺さない

猪木 もっとも毛沢東はレーニン主義者ではないですよ。今から十一年前に中嶋さんが「現代中国論」で、毛沢東はマルクスもエンゲルスも全然読んでいない、ということ論証されましたね。ぼくはなるほどと思ってね。言われてみると、ぼくは、毛沢東著作集は日本文と英文で何回も読んだんですけどもね。たしかにマルクス・エンゲルスについては、どこでも引用されているが、倉孫引きぐらいのことしかやってない。マルクス・エンゲルスをほんとうに読んだ人であれば、もっと

生き生きした引用ができるんだけど、それをやらないですね。レーニンは若干読んでる。しかし、全体的に毛沢東のマルクス主義の把握というのは、まったく彼独特のものでね。レーニン主義というのは基本的には、自然発生性を重視しないで、党の主導性を徹底的に強調するというのが根本ですからね。ところが毛沢東は、すでに大躍進の三年前かな、五四年ぐらいになるんですか。

中嶋 五五年からですね。


猪木 五五年から自然発生性をあてにして、党の主導性を事実上否定してるんですね。大躍進でもこれを否定し、それから文化大革命に至っちゃ、それで党をめちゃくちゃにしてしまったわけですからね。そういう点からいうと、少なくともレーニン主義者じゃない、ということにはなりません。これに反して、スターリンというのはあはれは全くオーガ

ジヨイフルナイト

イン赤坂



- お泊りはファッションブルな赤坂東急ホテル(朝食付)
- 一流ナイトクラブ・ニューラテンクォーター又はゴールデンゲートでショーをみながら楽しい夕食(お飲物2杯付)
- 時間 18:00~21:00
- 料金 お一人様(ツイン使用) ¥14,000(税・サ込)
- 団体割引料金 ●お一人様 ¥12,000(税・サ込)(15名様以上ツイン使用)
- ご予約、お申込みは ☎03-580-2311(代) ☎03-580-3901(直) 客室予約係

 赤坂東急ホテル
〒100東京都千代田区永田町2-14-3

ニゼイションマン（組織的人間）そのものでしょう。なんらの幻想は持たん男ですよ。だから、今度のことをスターリンが死んだときのソ連と比較するということは、生産力の点から見ても、指導者の性格を考えても、ちょっと難しいという気がします。

中嶋 ちょうどソ連がたどった道を、中国が約四半世紀、二十五年ぐらいのタイム・ラグでたどりつたものではないかという仮説が成り立つような気もしてたんですけど、猪木先生のお説からすると、もう二十五年加えなければいけないということになりますね。

猪木 ロシア革命と中国革命というのはぜんぜんバラレレでないことはないんです。たとえば文化大革命は、中華人民共和国成立の四九年から数えて十七年目、ロシア革命でいうとまさにキエフ事件に当るんですよ。しかし、内戦が終了という意味で一九四九年と比較するためには、むしろロシアの場合一九二二年頃にすべきでしょうから、そうすると一九三八年、スターリンのパーズの最高潮の時なんです。トハチエフスキー事件を頂点とする、三七年と三八年の粛清は殺された数からいっても、投獄者の数からいっても最高です。合法的に、合法的にというのは独裁国家における合法的ということですが、銃殺そ

の他で殺されたのが百万。留置所その他拷問死に近い死に方をしたものが二百万。あの二年間で都合三百万人というのが西欧筋の学者、研究者の大体一致した結論なんです。しかしこれはすべて中国のように民衆を煽動してやったのではなく、党がGPUすなわち今日のKGBを使って、一日に何百人というよ

うな調子で殺したんでね。中国の文化大革命の混乱とはだいぶ違う。その辺が中国とソ連の違うところですが、とにかく革命後の年数という点から機械的に計算すると、ちょっとおもしろいことになる。ロシア革命が一七年で、非スターリン化が五六年だからその間三十九年経ってるでしょう。四九年にそれを足しますと八七年。だから非毛沢東化にはもう十一年かかるということですね。（笑）フルシチョフのようなものが出てきて、ある種の工業力を背景にして、ソビエト的サコソノスチとかいうか、ソビエト的適法性ということを主張して、パーズされても殺されないという程度までいくのには、もし機械的に計算すると八七年になるんです。現在では林彪だっけどうして死んだのか、わかりませんわね。こんどの四人でも、どう思われま

かったんですが、軟禁されているという情報

が正しいらしい。しかし、恐らくもう出てこないんじゃないでしょうか。

猪木 ぼくの想像では、もし華国鋒体制がほんとに強かったら殺してないと思うんです。というのは、ほんとに強かったらやっぱりシヨウ・トラリアル、つまり見せしめの裁判をやって、王洪文にも、江青にも、張春橋にも、姚文元にも、みんな自分が国家逆逆を企てたということを告白させて、それでいっぺん復讐させておいて殺しますよ。ロシアは、みなそれなんです。簡単に殺したんじゃ、ある意味じゃ殉教者になってしまふ。

中嶋 みんな英雄になっちゃいますわね。

猪木 ブハーリン、ジノヴィエフなんてスターリン憲法の憲法起草委員になっていきますよ。そうしておいて、三六六ごろに日本あるいはドイツと通謀したという咎で捕まえて、そしてシヨウ・トラリアルをやって、こんどは殺してしまふんです。政治局員のままにっぺんに捕まえない。いっぺんに捕まえたのはベリヤぐらいのもんです。みんな政治局員から政治局員候補に下ろし、政治局員候補から中央委員に下ろし、中央委員から中央委員候補に下ろし、平党员に下ろし、除名して、それこそまことに惨めな状況で自分の誤りを

自己批判させ、何か閑職につけて、そしていよいよ最後に魂のぬけがらになったやつを殺すんです。そうしないと、まだ信奉者がおる間に殺しますと、殉教者になりますから。信奉者が、あんなだらしのないやつとは思わなかったと感して、被告とその信奉者との間を

切断する過程が必要なんですよ。スターリンはそれだけやる自信があったから、殺すまでには、時間をかけた。プーリンなんか、三〇年に捕まって殺されたのが三八年。八年間生かしておくんですよ。それで見せしめの裁判やって、たいへんな、それこそ死ぬ以上の苦しみをなめさせて最後にはお陀仏なんです。

だから華国鋒が自信を持っていたら、そういうやり方をするんじゃないでしょうか。

中嶋 今の華国鋒には、その自信はないでしょうね。今度の場合、彼がやらなければやられていた。切羽詰った状況だったという気

がします。ある意味ではレーニン死後のソ連より、状況はもっと切羽詰っている。

猪木 スターリン死後、逮捕、射殺されたのはベリヤが最後でした。五三年十二月のクリスマス、ちょうどほくはドイツでそのニュースを聞いて、衝撃を受けたのを覚えています。その後五七年にモロトフ、カゴノヴィッチ、シエビロフ、マレンコフ、この四人がやられたけれども、この四人は皆、年金をもらって、モロトフなんか原子力機関のソ連代表としてウィーンに行ったりしてちゃんと自然死していますから。今の中国にそんな余裕はともないでしょうね。

英雄色を好む

中嶋 先ほどのレーニンとの比較でもしなかったのは、レーニンが意外に女性関係にだらしないんですね。クルプスカヤの最後は

非常に悶々とした日を送ったわけですけど、毛沢東もそういう意味ではたいへん華やかでしょう。共通しているんでしょうか、革命家というのは。

猪木 英雄色を好む。(笑)

中嶋 そうなんですかね。ただスケールという点では、やっぱり中国なんでしょうね。

猪木 レーニンはイネサ・アーマンドというユダヤ人の娘を可愛がりましてね、クルプスカヤと一緒に三人で散歩する、あるところまでくると「クルプスカヤ、お前帰れ」といって、イネサ・アーマンドと二人だけでいくんです。クルプスカヤは侮辱に耐えかねて、年もとつてることだし、身を引くというんですよ。ところがレーニンは、やっぱりキリスト教国の人間ですから、一夫一婦制へのこだわりがある。ここが中国と違うんですね。革命家のワイフとしてはイネサ・アーマンドは

ハントルを握る手に安心の感触!

同和火災の 示談交渉サービス付

11月は損害保険の月



同和火災海上

大阪府北区神明町61番地 電話 361・1371
東京都中央区日本橋3-5-15 電話 274・5511

★特約店(クレジットは最寄りの支店へ請求ください)。
☆ただいま代理店を募集しております。
近くの支店・営業所へご照会下さい。

適さない。だから離婚は困るという一で最後まで、正式の夫婦ではあり続けるんです。そのくせいネサ・アーマンドを可愛がっておるわけです。ところが毛沢東の場合は、あれは四番目ですか、江青は。

中嶋 そうですね。両親が決めた結婚をふりきってから、熱烈なロマンスで結ばれた恩師の娘、楊開慧がいるのに、井崗山で賀子貞と結ばれ、その楊開慧が三〇年に殺されてからは、長征から延安根拠地へと、ずっと一緒にだった糟糠の妻といってもいいこの賀子貞を、こんどは女優藍蘋、つまり江青のお色気にまどわされて棄てた。これが毛沢東の誤りの第一で、このへんから狂い始めたような気がしますね。

猪木 それは三八年ですか。

中嶋 結婚は三九年でした。

猪木 二十年間政治に口を出させなかつた、というのが有名な話になってますね。

中嶋 そうです。だから江青夫人というのは、中国共産党の他の指導者の妻と違って、文化大革命まではぜんぜん政治の表に出てきていない。香港の友聯研究所から出ている「WHO'S WHO」をみましても六六年版にも江青という名前はないんですよ。それが文化大革命に出てきて、アレオアレオという間

に出世したのですから、オドロキです。

江青夫人の若いころというのはたいへんきれいですね。最近、ウラジミールロフの「延安日記」の中に毛沢東と手を組んでいる写真が載っているが、実に妖艶だ。それだけに男性関係もかなり多かつたらしい。後に除名された張国燾の夫人など江青を売女べんたとののしつたりしている。

猪木 まあ、それに近い。

中嶋 だから賀子貞の自尊心を傷つけるようなことをするな、政治に口を出すなということを幹部達はこんこんと論じたはずですよ。

それが江青夫人の恨みをかかった。

猪木 六六年にその恨みをはらされてますね。(笑)

中嶋 陳伯達なんかもうなんです。このへんは毛沢東王朝というものの、まさに中国的な特徴でしょうね。今度も見えていますと、われわれが、いわば茶飲み話で言っていたようなことが、まさかと思っていたことが、本当であつたらしいということに……。

猪木 それ以上上だつたようですね。

中嶋 壁新聞なんかどんどん出てくるでしょう。江青夫人は毛沢東を悩まし続けたとか、いろいろなことがいわれていますけれど、やはり江青は非常にヒステリックな、自

CA選書シリーズ

大島渚のびのび対談 こんな生き方がすばらしい!

きだみのる/山岡久乃/長島茂雄/宇井 純
与謝野道子/鳳 啓助/小沢遼子/正木ひろし
李 礼仙/富岡多恵子/屋良朝苗/曾野綾子
大宅 昌/赤塚不二夫/末川 博/中山千夏
武満 徹/鈴木健二/森崎和江/伊丹十三
川喜多かしこ/東松照明/陳 舜臣/松本清張
定価860円

コンピュータ・エージ社

CA 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル
電話 03(581)5201 振替 東京 4-67808

己顕示欲、権力欲の強い女性ですから、毛沢東も晩年はかなり手を焼いたんじゃないでしょうか。

猪木 でしょうね。

中嶋 毛沢東死去の発表のあと、最後まで毛沢東の傍で尽した人を一覧表で、たしか五六十名の名が出していましたが、その中には江青は入ってないんです。政治局員としては出ていますけれども、最後に弔問を受ける側の親族の側にも立ってない。これは朱徳夫人の場合とも違いますし、周恩来夫人の場合とも違う。つまり江青は最後は政治家になつちやつたわけです。ですからおそらく、われわれが考える以上にいわば毛沢東のベッドまで

は大きな距離があつたんじゃないか。毛沢東のベッドの近くにいたのは汪東興であり、数十人のお付きであり、その中にはたくさん女性の性もいます。これは香港なんかについてよく見かける風景ですけれど、金持の華僑などは、年取りますと、まわりに女性を傳らせて肩を揉ませたり手をさすらせたりして、一種の回春剤の役割りをさせる。どうもそれに近い状況が実際に中南海にあつたんじゃないか。そのことが江青夫人をますます苛立たせたと。江青女史はだから、むしろ毛沢東亡きあとを期待していたんでしょね。

批林批孔ビッピッピ

猪木 いま中嶋さんが、毛沢東最初のつまずきは、藍蘋との恋愛、藍蘋にイカれたことだとおっしゃったけれども、ぼくはそれ聞いてなるほどと思ったのは、毛沢東著作集を讀

んで感じるんですが、三六年から三八年までに書いたものがいちばんいいですね、毛沢東の著作の中では。「持久戦論」なんかその典型ですがね。三六年から三八年という昭和十一年から十三年までですが、このころの見通しは日本共産党、日本の革命勢力の力を過大評価したという一点を除いては、もう恐ろしく当たってますよ。たいしたものだ。ところが、藍蘋にイカれたのが三八、九年でしよう。それからあとの毛沢東の書いたものというのは、わたしのような中国のこと知らん人間が読んでも、著しく密度が落ちるんですね。もうふやけちゃってね。もう同じ人と思えないぐらい、三九年以後は毛沢東衰えてるね。だから、藍蘋の影響力というのは、傾城とか、傾国とかいいますけれども、どうもそういう感じがしますなあ。

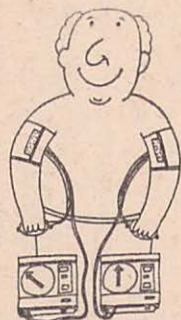
中嶋 政治権力の中核に、ある種のがま

まど、知的、道徳的な退廃があつた。これは大きな悲劇だつたと思いますね。そしてそれをいさめた人が次々に失脚していったということでしょう。

猪木 彭徳懐なんかその筆頭でしょう。

中嶋 ひよつとすると今後、劉少奇、林彪のみならず、彭徳懐まで名譽回復があり得るということは考えていいんじゃないでしょうか。この十年間、あるいは二十年間といつてもいいんでしょけれど、中国は実に多くの人たちを消してきましたね。文化大革命後でさえ、彭真とか陸定一とかあるいは王力など、左派の人も含めて数え上げるときりがないほど多くの人が消えていった。林彪事件だって林彪だけでなく多くの参謀、黄永勝とか、みんないったいどこへ行っているのか。そういう点では動きがまだまだあるような気がしますね。

ウデと血圧



上腕動脈で血圧を測る場合、厳密にいえば、左右のウデで多少違った値がでるそうです。普通は、右が左より5～10ミリ高く、ときにはそれ以上高いことがあります。この左右差は正常血圧の人より高血圧やお年寄りに多いといわれます。オムロン電子血圧計で測定するとき、左右どちらかに決めましょう。

血圧が家で自分で測れる

OMRON
電子血圧計

●健康管理の第一歩は血圧管理から ●数々のアイデアで血圧測定が簡単 ●聴診器を使わずに最高血圧・最低血圧が正確に測れる

■大幹部のHEM-2: ¥28,800
■小型のHEM-4: ¥18,000

立石電機株式会社
本社/〒616 京橋町10
右京区花園土堂町10
TEL 075(463)1161 大代
(お問合せは本社
PRセツトまで)

OMRON
立石電機

猪木 わたしは、アナトール・フランスの

「神々は渴く」を思い出すんです。革命とい
うのは、特にイデオロギーによる革命の場合
は、どうしても路線の闘争が起る。レーニン
の著作集なんか見たって、平和共存に関して
まったく矛盾したことを平気でいってます
ね。ドイツ革命が起こらなければわれわれは
締め殺される、といったかと思えば、いや、
そんなことない、ドイツ革命が失敗してもわ
れわれは生き残れるんだという、まるで百八
十度言うことを言いだす。それは政治家だか
ら、ぼくはかまわんと思うんだ。政治家が学
者の良心にとらわれていては、とても政治は
できないですからね。だからぼくはレーニン
を非難しないが、そこで問題は革命の場合は
二つの問題が出てくるんですね。

一つは、革命のときに掲げておる理想と、
実際権力を握ったあとの状況がたいへん違う
わけです。これは夢と現実ほど違うんです
な。そうすると、大衆も失望するし、党内に
もいろいろ失望する者が出てくる。そこで路
線が分れるわけです。そうすると、ロシアの
場合だったらレーニンのいったことで、皆が
思想武装して、レーニン主義を正しく理解し
ろということである。中国の場合だったら、
毛沢東はまあいまのところはまだ人格化され

てるから、毛沢東路線の解釈でいく。そうす
ると、ロシアの場合はまだ少なくとも中央委
員会の中における多数決の原理でやってい
る。その中央委員会の構成は、オルグである
スターリンがでっち上げた中央委員会である
という点においては、いわゆる普通の民主主
義と違いますけれども、しかし、あの粛清で
もなんでも、皆中央委員会で一応追認は少
くともしてるわけです。だから、永久革命
といっても、ぜんぜん意味が違うんでね。ス
ターリンが階級敵は絶望の段階に入ると、ま
すます死物狂いで反抗するから、もつとやら
ないかんというので、血みどろの粛清をや
り、農民を殺したけれども、それはすべて党
の機関を使って、独裁国家の「合法性」の上
ののってるわけです。一応はね。中国のよ
うに紅衛兵みたいなものを煽動して自分のだ
いじな党をつぶすということはやってないわ
けですよ。そのへんのところたいへん違うん
です。

中嶋 だから、粛清の論理からいえば、一
般に中国は、「病を治して人を救う」だと
いっていかにもスターリンより毛沢東のほう
が道徳的であるという通説がありますけど
ね、わたくしはむしろ逆で、中国の場合には
一種の勦善懲悪でしょう。大衆からの孤立

感、日常的に精神をさいなまれるような形で
疲弊させますからね。みせしめには三角帽子
をかぶせたり、……そのことが中国人にとっ
てはたいへんな、いわゆるメンツの問題にな
りますからね。そういう点では、むしろ中国
的な粛清は真綿で首を絞めていく絞首刑であ
って、スターリン的な粛清は銃殺ですから、
どちらが残酷かという点、それはやっぱり真
綿で首を絞めていく、しかもその首が絞めら
れていく過程もさらしものにされていく社会
というのは、やっぱり恐ろしいと思う。それ
が一種の大衆の情緒をかき立てましてね。お
そらく中国ではついでこの間まではあれほど林
彪、林彪とはめそやしていたのが、私、去年



上田あや子
田舎の母がお前の好き
そうなものを見つけたか
らと送ってくれました。
夜、しみじみ飲むのが
好きです。母も娘も白髪が目立って
きました。髪にもいいんですってネ。

王雷園のつめ
いんぶ茶

中国へ行つたときは、幼稚園の生徒なんか「ピーリン、ピーコン（批林、批孔）ピッピッピッ」つてやってるわけですよ。おそろく、今回見ると、また幼稚園児がやってるというでしょう、江青四人組のことをね。

猪木 いや、それがいちばんこわいね、ほかは。

中嶋 こわいですね。だから、おそらく今度は、写真見えますと「四喜を除く」といつてるんですよ。そうすると、これは中国語で「チュースーハイ（除四喜）」といいますから、幼稚園の生徒が「チューチューチューチュー、チュースーハイ」といつてまた踊り出してるとんじやないかと思えますと、この社会がわれわれのすぐ海を隔てた隣に、ものすごいボルテージでいま存在しているということの現実だけを考えると、慄然とするんですね。

三極構造は終るか

猪木 ぼくら顔は似てるだけに、東シナ海の西に生まれんでよかったと思つてね。（笑）日本では、親三木勢力も反三木勢力も、それこそ逮捕の心配もなきや、射殺される心配もないですからね。そういう点で、法治国家というものの重要性を痛感しますね。中国の政変は、ぼくは改めて日本国民に対するたいへんな反面教師だと思ふね。ところでこれから中ソ関係はどうなると思ひますか。

中嶋 いままで中国は米中ソ三極構造といいましたでしょう。キンシンジャーが意識的にそういうものをつくり出しましたけれど、国内がこういう状況ではね。

猪木 大国というのは虚像でしたな。
中嶋 ええ。鉄が一人当り三十キロで、いまのような中国を見ていてこれを一つの極と

見なし得るかという問題ね。それはまさにいまご指摘のように虚像であつて、その虚像をいまでも虚像でなくしていたのは、何といつても毛沢東、周恩来という個人的な指導者が演出した中国のある種のマヌーヴァビリテイです。それによつて中国自身がなんとなく神秘的な社会に見えていたし、それに多くのインテリ、大はトウインピーから小は日本の新聞の北京特派員にいたるまで、みんなイカれていたわけですが、しかしいままさに毛沢東神話は音をなして崩れつつあるような気がします。実像が見えてきたわけですね。実像が見えてきて、中国の持っていたマヌーヴァビリテイが低下してくる。華国鋒だつて毛、周の安定した後継者とも見えない。そうなるとう結局、世界は冷戦二極構造に帰つてゆくんじゃないかという気がしますね。

そうしますと米中ソじやなくて、中国がア

心にひびく

四季の酒。

秋田清酒の逸品

高清水



秋田酒類製造株式会社
秋田市元元じつみ町4番12号 電話(33)7341(代)

岡江久美子



創元選書

大和古寺風物誌

亀井勝一郎著

入江泰吉写真

口絵64本文216頁 価一、二〇〇円

日本の芸術のふるさと大和の古寺を、鮮明な写真と、著者の詩情あふれる美文で紹介した名著
斑鳩宮/法隆寺/中宮寺/法輪寺/薬師寺他

お能の見かた

白洲正子著

価一、二〇〇円

能の知識や古典趣味を満足させる解説をこえた
新鮮、独自の芸術論。 口絵74本文一、一六頁

日本の芸術論

安田章生著

価一、〇〇〇円

日本美学の系譜を重要な芸術論と正確な時代背景をもとに綿密に分析。

忠臣蔵 戸板鷹三著

歌舞伎最大の当り狂言を、史実、伝説、戯曲、演出の面から解説した劣作。 口絵40頁 本文二、三六頁 価七五〇円

メリカにつくのかソ連につくのかという、あの種のサブシステムであるような関係でもって、世界は動いていくんじゃないかという気がするんです。

猪木 やや長い目でみると、そのすぐ隣りにある日本としては、なにもぼくは軍事的な脅威という意味ではないけれども、まあたいへん厄介な隣邦であるという気がするんですね。どうですかね。合理的に話ができるような状況になるでしょうか。

中嶋 当分はまだ無理でしょうね。ただ、いままでみたいに毛沢東神話に陶酔してそれを鼓吹した上海マフィアみたいなグループがいなくなることによって、話しやすい相手にはだんだんできてきますね。その場合にわたくしがい言ったような形で、中国がアメリカにつくかソ連につくかというような形の問題を立てますと、なんとなくソ連との復元

力みたいなものもだんだん出てくるんじゃないかという気がするんです。それに今後の中国というのは、従来のようにあまりおもしろい中国でなくなってきましたね。つまり実権派時代の中国というのはそういう意味ではドラマが少なくなると思うんです。そうするとオーストリア的なマルクス・レーニン主義といましようか、そういうものに回帰していく。とすると、そこでソ連との間がわりあいに改善され得る可能性が出てきますね。

猪木 いや、ぼくは簡単にはいかんと思えますね。もちろんソ連は毛沢東の死ぬのを待っておっただすから、その意味からいうと、これからは両方とも阿吽の呼吸が合って、関係改善したほうが両方に有利だから、片方は武器がほしいし、片方は対米関係からいって中国が敵性であるよりは少なくとも好意的中立のほうがいいですからね、だからそれはお

っしゃるとおり、ある意味の再接近の方向にいくと思いますけどね。けれども体質的なあの中華思想、他国の内政に干渉する、東夷西戚南蛮北狄はなかなか簡単にはなくならないんじゃないかという気が、ぼくはするんですね。

中嶋 アメリカも当然、もつともつと接近しようとするでしょうしね。

猪木 しかしアメリカにとつていいレッスンですね。ぼくは一九七一年の七月以来アメリカ人の中国一辺倒ぶりはまったく見るに耐えなかつたですな。

中嶋 三極構造の一つがこういう型のものだということになりますと、キッシンジャー戦略そのものがかなり大きな危機にさらされるんじゃないでしょうか。ある意味では今度の中国の政変によってキッシンジャー時代も終った。

猪木 そういう感じがしますね。

文藝春秋

特集 北京の異変

十二月号

大正十二年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号
昭和十一年一月三十一日第三十卷第一号

